

研究課題「細胞ソース別移植後サバイバー解析：移植後X年サバイバーのその後の生存率に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

全国の移植施設にて急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、骨髄異形成症候群、慢性骨髄性白血病、リンパ系悪性腫瘍、形質性細胞腫瘍、造血障害（再生不良性貧血）に対して1991年から2015年までに初回の同種造血細胞移植を受けた69歳以下の方

2. 研究目的・方法・研究期間

造血細胞移植データを用いた研究では移植後数年の生存率などが報告されていますが、移植直後の死亡が加味された情報であり、移植後数年を経過した患者さんにとっては十分有用な情報とはなっていません。がん登録研究の分野では、条件付き生存率（Conditional Survival）が報告されており、診断から1年以上生存者の診断からの経年数ごとの累積生存率が各国で報告され有用な情報となると考えられています。移植分野でも移植後一定期間生存した生存率表があることよって、移植後数年を経過した患者さんのリスクを年齢、疾患、移植の種類に応じて比較することが可能となります。本研究では、日本造血細胞移植データセンターが全国調査において得た造血細胞移植に関するデータから対象となるデータを抽出して解析します。移植患者さんの属性によって、移植後数年経過後のサバイバーにおける生存率の解析と、生命表に基づいた相対生存率の解析を行います。研究期間は実施承認日～2024年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる情報の種類

「造血細胞移植医療の全国調査研究計画書」に従って登録された病歴、年齢、移植に関連する背景因子、移植後の経過に関する情報

4. 外部への情報の提供

共同研究機関を含めた情報の外部提供は行いません。

5. 研究組織

東京都立駒込病院 小児科 田淵健

日本造血細胞移植データセンター 熱田由子

防衛医科大学校 血液内科 木村文彦

東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科 小沼貴晶

京都大学 血液・腫瘍内科学 諫田淳也

愛知県がんセンター研究所 がん予防研究分野 松尾恵太郎

愛知県がんセンター研究所 がん情報・対策研究分野 伊藤秀美

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(研究責任者・代表者)

名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部 鋤塚 八千代

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町6-5 TEL: 052-744-1957

(苦情の受付先) 名古屋大学医学部経営企画課

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町6-5 TEL: 052-744-2479